

こんにちは！嘱託員の鈴木です。

さて、今週は久しぶりにトリビアからクイズを出したいと思います。

答えは「あおもり歴史トリビア」バックナンバーのどこかにあります。バックナンバーは青森市民図書館歴史資料室ホームページからご覧いただけます。



フォリー神父の胸像

1、幕末の旅行小説『御国巡覧滑稽嘘盡戯』^{おくにじゅんらんこっけいうそつきげ}にも出てくる、当時の高田村名物は何でしょうか？プルプルしてきな粉がかかったお菓子です。

2、明治34年(1901)に青森市浜町に天主公会(現本町4丁目の本町カトリック教会)をつくったフォリー神父が、宣教師として巡回布教をする傍ら各地の野山に分け入って採集し、欧米の博物館などへ送っていたものは次のどれでしょうか？

- ①動物 ②鉱物 ③植物

3、文部省に所属する久留正道が設計した、明治41年11月に沖館に建てられた青森市を代表する洋風建築は何ですか？

4、昭和12年(1937)6月、浦町小学校の近くにあった青森県立青森盲啞学校をある有名なアメリカ人女性が訪れています。彼女には町並を見ることや、人々の歓声を聞くことはできませんでしたが、「美しい杜の街に違いない」、「海風が爽かに頬に吹いてくるのがわかる」と語りました。

さて、この女性は誰でしょうか？

5、青森駅前アウガの新町側入口にある「水の恵みのモニュメント」と5階インナーパーク「水時計とカリヨン」はドイツ出身の造形作家ゲルト・クナッパーの作品です。

では、アスパム通りにあるもうひとつの彼の作品「日本一おいしい□のモニュメント」の□に入る言葉は何でしょうか？

- ①水 ②米 ③魚



水の恵みのモニュメント

6、平成21年(2009)、青函ツインシティー提携20周年を記念して、ある作家の自伝的小説『思ひ出』に登場する青森中学在籍中のエピソードをもとに「赤い糸のモニュメント」がつくられました。モニュメントは青森市「青い海公園」と函館市「緑の島」に設置されています。2019年に生誕110年を迎えた、この『思ひ出』の作者は誰でしょうか？